

## 第 2 期教育振興基本計画の成果と課題

## 基本目標 1 心豊かでたくましく生きる力を育む教育を実現します

## 成 果 第 2 期米原市教育振興基本計画目標指標（令和元年度）

指 標 名	計画策定時現状値 (平成 27 年度)	現状値 (令和元年度)	目標値 (令和 3 年)	達成 状況
待機児童発生数	0 人	0 人	0 人	達成
総合学力調査「読む能力」の正答率	小学校：68.7% 中学校：63.8%	小学校：78.9% 中学校：70.9%	小学校：70% 中学校：65%	達成
図書館の児童書貸出冊数	170,031 冊	158,913 冊	171,000 冊	悪化
長期（年間 30 日以上）欠席率（小学校・中学校）	小学校：0.58% 中学校：2.57%	小学校：0.87% 中学校：2.77%	小学校：0.5% 中学校：2.4%	悪化
学力・学習状況調査「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う」児童生徒の割合	小学校：96.7% 中学校：93.2%	小学校：98.1% 中学校：96.4%	小学校：100% 中学校：100%	未達成
子ども（小学 5 年生）の体力・運動能力テストの体力合計点	男子：51.56 女子：53.82	男子：52.84 女子：54.07	全国平均を上回る	—
体力・運動能力調査「持久走」の県平均を上回った中学校の学年数 18 学年（6 校×3 学年）	全学年：18 学年	男子：4 学年 女子 6 学年 (18 学年の内)	全学年：18 学年	悪化
体力・運動能力調査「50m走」の県平均を上回った小学校の学年数 54 学年（9 校×6 学年）	男子：2 学年 女子：4 学年 (54 学年の内)	男子：1 学年 女子：4 学年 (54 学年の内)	男子：4 学年 女子：4 学年 (54 学年の内)	悪化 達成
「ふるさと 3 事業」実施校園率	76%	76.3%	100%	未達成
学校給食に地場産物を使用する割合 (食材数ベース)	34.4%	39.0 %	35%	達成
総合学力調査「地域や社会をよくするために何をすべきか考えることができる」児童生徒の割合	小学校：42.5% 中学校：34.8%	小学校：55.4% 中学校：43.8%	小学校：45% 中学校：35%	達成

※達成目標 ・目標値に達している指標 達成 ・目標値に近づいている指標 未達成  
・計画当初と同じ数値 現状維持 ・計画当初より目標から離れている 悪化

## 課 題

## 現状と課題検討シートから

- ・ 保育・教育の質の向上、中学校、高等学校等への円滑な接続が必要
- ・ ICT の活用能力や、子どもたちが自ら学び、主体的に課題を見つけ解決する力の育成が必要
- ・ 保育の受け皿整備が必要
- ・ ICT を活用した授業運営が必要

## 審議会委員意見

- ・ ICT を活用した授業運営において、並行して情報モラル教育も必要
- ・ 学校において、朝に読書タイムを設けていたが、英語教育の充実等で時間の確保ができなくなっており、読書の時間の確保が課題
- ・ 生徒数の減少により、部活動や授業においてスポーツ種目の選択肢が減少するのではないかと危惧している。子どもの体力をどのように向上するかが課題である。

## 第2期教育振興基本計画の成果と課題

**基本目標** 2 学校・家庭・地域がつながり、協働して地域全体の教育力を高めます

**成 果** 第2期米原市教育振興基本計画目標指標（令和元年度）

指 標 名	計画策定時現状値 (平成27年度)	現状値 (令和元年度)	目標値 (令和3年度)	達成 状況
家庭児童相談対応ケース数	356件	262件 (100%)	対応率100%	達成
子育てをテーマにした講演会の参加者数	265人	205人	300人	悪化
学力・学習状況調査「地域の行事に参加している」児童生徒の割合	小学校：85.3% 中学校：60.4%	小学校：86.5% 中学校：65.5%	小学校：88% 中学校：65%	未達成 達成
冒険遊び場の設置数	2か所	2か所	5か所	現状維持
子ども会事業への参加数	493人	371人	500人	悪化
放課後児童クラブの設置数	9か所	9か所	10か所	現状維持
あいさつ運動実施率	100%	100%	100%	達成
少年補導委員街頭補導活動回数	861回	1,108回	900回	達成
学校地域支援本部事業設置率	33%	100%	100%	達成
学校地域支援本部登録ボランティア数	330人	338人	500人	未達成
まなびサポーター登録者数	135人	164人	145人	達成
園運営委員・学校評議員活動平均回数	2回	2回(園)	3回	現状維持

**課 題**

### 現状と課題検討シートから

- ・家庭・地域が一体的に子どもたちの育ちに関わる機会を充実することが必要
- ・家庭・学校・地域が一体となった青少年の安全確保と健全育成のための環境づくりの促進が必要

### 審議会委員意見

- ・青少年において、ゲーム依存が問題になっている。青少年健全育成のためには、家庭・学校・地域に加え医療機関、ゲームの事業者、行政も組み込んでネットワークの構築に繋げる必要がある。
- ・子どもの不登校や引きこもりについて、家庭・学校・地域だけでは対応できないようになってきている。行政の関わりも必要。
- ・親になりきれしていない親に対し、家庭の教育力のアプローチの方法が課題
- ・保育所などに通う子どもは家族とふれあう時間が少ない上、低年齢の内から動画の視聴や、携帯ゲームをする子が増えてきている。子どもが家族とのふれあえる時間を増やす必要がある。

## 第2期教育振興基本計画の成果と課題

**基本目標** 3 一人一人が大切にされ、安全・安心で質の高い教育が受けられる環境をつくります

**成 果** 第2期米原市教育振興基本計画目標指標（令和元年度）

指 標 名	計画策定時現状値 (平成27年度)	現状値 (令和元年度)	目標値 (令和3年度)	達成 状況
児童発達支援事業 親子通園開設回数	355回	486回	370回	達成
子どもケアサポーター派遣人数	42人	43人	50人	未達成
不登校児童生徒数	小学校：10人 中学校：27人	小学校：18人 中学校：28人	2割以上削減 (小学校8人) (中学校21人)	悪化 悪化
スクールソーシャルワーカー活用実績	8校 (拠点校を除く)	13校	14校	未達成
学力・学習状況調査「学校に行くのは楽しいと思う」児童生徒の割合	小学校：77.0% 中学校：82.1%	小学校：91.2% 中学校：85.0%	小学校：88% 中学校：93%	達成 未達成
スクールガード登録者数	870人	851人	1,000人	悪化
「子ども110番のおうち」、「子ども110番のくるま」設置数	おうち：326か所 くるま：103台	おうち：329か所 くるま：89台	おうち：350か所 くるま：110台	未達成 悪化
米原市市民意識調査「教育内容、施設の充実」の満足度	75.6%	84.4%	78%	達成
教育センター開講講座・研修会延べ受講人数	979人	1,003人	1,000人	達成

### 課 題

#### 現状と課題検討シートから

- ・ 発達に支援が必要な児童生徒に向けた教員の指導力の向上が課題
- ・ 新型コロナウイルス感染拡大を踏まえた公平な教育機会の提供や、一人一人の学びを保障する環境づくりが課題
- ・ 教員の更なる指導力向上が課題
- ・ 安全な通学環境の確保が課題
- ・ 就学・進学にかかる経済的支援として行っている、給付型奨学金や就学援助の制度の見直しが必要

#### 第2回審議会委員意見

- ・ 少子化により、低学年の子どもを一人で下校させるのはとても不安を感じる。見守り活動だけではカバーしきれないところがあると思うため、通学方法の見直しが必要
- ・ 通級指導教室の利用数は年々増加しているため、先生の確保や教室の増設が課題
- ・ アンケート結果から、教職員の研修内容に課題を感じる

## 第2期教育振興基本計画の成果と課題

### 基本目標 4 生涯にわたって豊かに学び合い、いきいきと活動できる環境をつくりま

#### 成果 第2期米原市教育振興基本計画目標指標（令和元年度）

指標名	計画策定時現状値 (平成27年度)	現状値 (令和元年度)	目標値 (令和3年度)	達成状況
米原市市民意識調査「生涯学習の推進」の満足度	82.5%	85.0%	85%	達成
公民館・生涯学習センター利用者数	166,075人	146,225人	166,500人	悪化
地域人権リーダー研修会の参加者数	241人	263人	250人	達成
ハートフル・フォーラムの実施率	80.4%	76.6%	85%以上	悪化
まなびサポーター登録者数(再掲)	135人	164人	145人	達成
生涯学習まちづくり出前講座年間実施回数	269回	236回	300回	悪化
市民一人当たり図書館貸出冊数	11.5冊	9.7冊	12冊	悪化
地域スポーツクラブ会員数(延べ人数)	1,085人	1,207人	1,500人	未達成
体育協会加盟人数	3,000人	2,052人	3,100人	悪化
米原市市民意識調査「スポーツの推進」の満足度	83% (H25)	85.9%	85%	達成

#### 課題

##### 第2回審議会課題シートから

- ・市民の学習ニーズを的確に把握し、講座の充実や効果的な情報発信を行うことが必要
- ・図書館や公民館などの既存の文化施設の充実等、生涯学習環境を充実していくことが必要
- ・市民の運動・スポーツをするきっかけづくりの提供が必要

##### 現状と課題検討シートから

- ・充実した施設があるにも関わらず周知不足により使用されていないところもあるので、周知が課題
- ・ルッチまちづくり大学については、今まで参加されてこなかった方々を取り込むことが課題

## 第2期教育振興基本計画の成果と課題

### 基本目標 5 米原の自然・歴史・文化の保存・活用を進め、地域文化を育みます

#### 成果 第2期米原市教育振興基本計画目標指標（令和元年度）

指標名	計画策定時現状値 (平成27年度)	現状値 (令和元年度)	目標値 (令和3年度)	達成状況
給食センターにおける収穫体験 実施校数	0校	3校	3校	達成
いきいき健康ウォークの参加者 数	153人	128人	300人	悪化
米原市芸術展覧会への市民作品 数	195点	83点	220点	悪化
米原市文化協会事業への参加団 体数(累計)	159団体	123団体	165団体	悪化
文化協会員数	1,219人	896人	1,500人	悪化
文化財補助事業申請件数	25件	28件	25件	達成
米原市市民意識調査「歴史・文化 の継承と活用」の満足度	86.3%	86.9%	88%	未達成
歴史講座受講者数	51人	72人	70人	達成
歴史イベント開催回数	11回	15回	15回	達成

#### 課題

##### 第2回審議会課題シートから

- ・豊かな自然を活かした自然教育の推進、持続可能な社会に向けた担い手の育成が課題
- ・分化財の積極的な活用、郷土愛の醸成が課題

##### 現状と課題検討シートから

- ・学校教育の中に環境に関する学びを組み込み、低学年のうちから命をどう考えるかを教えることが必要